



関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子

進んで行動できる子

よく考える子

よい心を広げよう!



毎日教室のみんなの様子や、休み時間の様子を見ていて感心したことがありました。

男子トイレのスリッパが、バラバラになっていたのを気づいた4年生が、きれいにそろえて直してくれたのです。それを見て、「ありがとう」と言っていたら、それを聞いていた女子が、女子トイレのスリッパもきれいに並べてくれたのです。

すごくうれしかったです。気づいたことをすぐに実行する心、友達がしていた、よいことを自分もすぐにやる心。こんな風に「よい心」を広げていきたいですね。

関屋小学校の目標に「進んで行動できる子」という目標がありますが、それを行動にうつしてくれたことがすばらしいです。

なまけ心に負けないで!



それと同じで、なまけ心も広がる、と感じています。こんなことはないかな。

- ・あの子はじゅぎょう中、あそんでいるから自分もあそんじゃおう。
- ・みんながごみを床に捨てているから自分もすてちゃおう。
- ・めんどくさいから、うわぐつは、げたばこの上の段だと知っているけど、下にいれちゃおう。

なまけ心がクラスに広がるとどうなるかな。きっと、いやな思いをする人が増えるんじゃないかなと思います。よい心がひろがったら、みんなが気持ちよく過ごせるクラス、みんなが楽しい関屋小学校になりますね。関屋小の目標に「よく考える子」というものもあります。「自分は今なまけ心に負けていないかな。」「自分の行いは正しいかな。」とよく考えてみるのもいいかもしれませんね。

元気よくあいさつをしよう

関屋小では全校児童でがんばる週目標があります。今週は、「元気にあいさつをしよう」です。登下校のとき、みんなとあいさつをしていると、すごく大きな声であいさつしてくれる子がたくさんいます。

この前、うれしいことがありました。学童のお迎えを待っていた人たちが、正門で「さようなら～」と下校する全校児童にあいさつをしてくれていたのです。みんなが下校したあと、その子たちが、少し残念そうにお話してくれたのですが、「さようなら～」とお返事してくれた人が、全体の3分の1くらいしかいなかった、ということです。その子たちと、「あいさつ部隊」を結成して、これからも元気にあいさつ運動をしようね、と約束しました。

「相手の目をみて笑顔でにっこりげんきにあいさつ」とすると気持ちがいいですね! 家族、友達、先生、学校に来られるお客様に元気なあいさつを届けよう!



やさしい心が満開です

下校する1年生とお話をしていたら、「登下校班のお姉さんお兄さんがとてもやさしい。」とうれしそうに教えてくれました。1年生と手をつないでゆっくり歩いてくれている班がたくさんありますね。1年生の荷物が重たいのを手伝ってもらっている高学年もいます。

そんな高学年にあこがれたのかな、2年生下校のときは、班長をやりたい、という子がたくさんいました。やさしい心、やる気マンマンの心が満開の、関屋っ子の可能性は無限大∞ですね!

保護者のみなさまへ

今後、学校だよりや学年通信等に写真を掲載することがあります。個人情報に留意して作成しますが、何かご心配なことがあれば担任へ連絡して下さるようお願いいたします。また、本年度より、学校だよりは紙媒体でご家庭に一枚配布します。(ミマモルメでの配信は行わず、本校 HP にアップします。) 児童へ伝えたいことも書いていきますので、お時間があればお子様と一緒に読みいただけたら幸いです。